

どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが 株式会社 フジタ です。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。



納入実績

新月光天文台

案内板と室名札を製作しました。

今回ご紹介させて頂くのは、静岡県にある「新月光天文台」です。

静岡県の弊社のお客様より、屋内サインの設計提案の依頼を受け、製作までを担当させて頂きました。

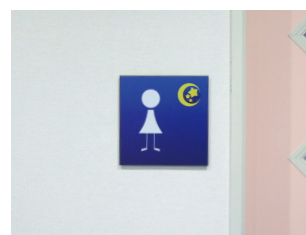
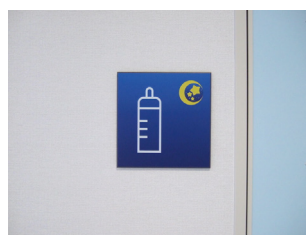
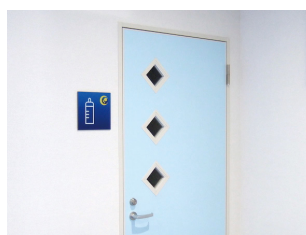
今回ご提案させて頂いた製品は、横ラインのエンボス加工を施した、シャープさが際立つアルミ製のブララインプレート案内板に、UVダイレクト印刷を施したものです。

全面に青のグラデーションという複雑な色合いでしたが、エンボスのラインと上手く合い、良い仕上がりとなりました。



アルミ製ブララインプレート案内板
FSプレートピクトサイン

横ラインの
エンボス加工



その他、ベーシックなサインである着脱可能なアルミ製のFTプレートや、テーパー加工を施したアクリルの土台にステンレス板が表示板となっているFSプレートで製作させて頂きました。

弊社は主に学校や高齢者福祉施設や病院などのサイン計画を行う事が多いのですが、天文台へのご提案は今回が初めてです。

お客様のご提案内容が、弊社でご提案するデザインとは異なり、非常に神秘的なものでした。

大変勉強になりました。これからも、経験のない施設に対するご提案にチャレンジしていきたいと思います。

京都本社：高桑 祐一

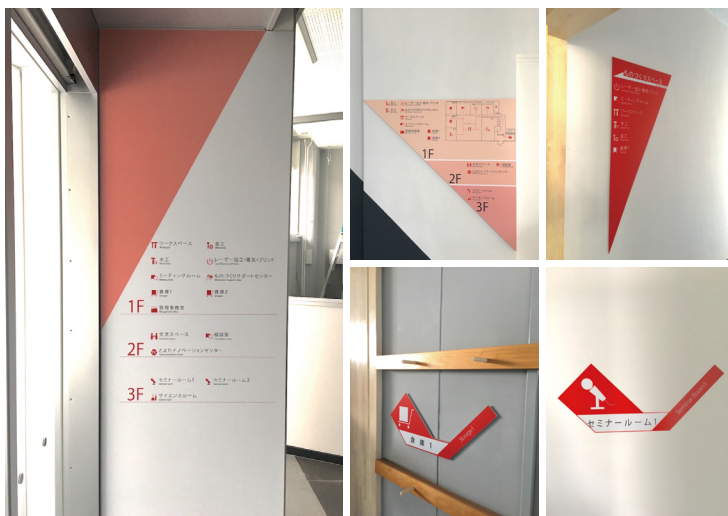


納入レポ！ 「ものづくり創造拠点」

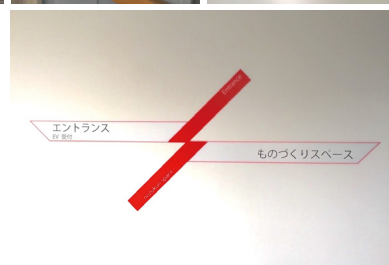


今回ご紹介するのは、愛知県豊田市にある「ものづくり創造拠点」のサインです。

豊田市は愛知県のほぼ中央に位置し、愛知県全体の17.8%を占める広大な面積を持つまちです。全国有数の製造品出荷額を誇る「クルマのまち」として知られ、世界をリードするものづくり中核都市としての顔を持つ一方、市域のおよそ7割を占める豊かな森林、市域を貫く矢作川、季節の野菜や果物を実らせる田園が広がる、恵み多き緑のまちとしての顔を併せ持っています。



今回も、かなり初期の設計段階から携わらせていただいたのですが、いつもと少し違ったのは、設計事務所様と共に、デザイン担当として某大学の方々と一丸となってサイン計画を進めさせていただいたことです。日頃様々なサインに携わらせていただきましたが、やはり大学の方々の発想はユニークで、勉強させていただくことばかりでした。



写真を見ていただくとわかるのですが、【斜め】のデザインが多く一般的な縦、横の平面的な考え方ではないことがお分かり頂けると思います。外部の施設名称サインは、多面的に表示する機能を持っており、こういった発想は純粋におもしろいと感じました。一つ一つのサインにこだわりがあり全て紹介したいのですが、中でも突出し+平付型のサインが私は個人的に気に入っております。「いままでにありそうでない」というのが良いですね。

京都本社：高井 慶一



まめ知識 コ～ナー

今回は「**工程管理**」についてご紹介をします。



今回のまめ知識は「工程管理」チームについてご紹介いたします。

フジタ京都本社では受注→図面作成→検品・梱包→発送まで自社で行う一貫体制をとっております。

最短納期でお客様に商品をお届けする為、各部門が連携をとりながら同時進行で商品製作を進めております。

この体制をとりつつも、更なる生産効率を上げるため、またよりよい社内改善を見いだすことを求めて2016年10月から工程管理チームを結成致しました！社長の藤田を筆頭に、受注・手配業務担当、意匠図作成担当、部材発注担当、製作部門担当の5人でのチーム活動です。

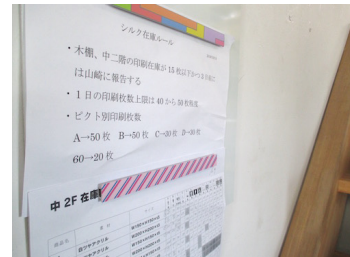
改善点や解決方法を打合せし、優先順位の高いものから順番に解決していきます。単に改善点といたしましても普段から意識していないとなかなか出てこず通常に満足してしまっている点でも当初は苦勞しました。

問題に気づくために意識を高めるにはどうすべきか？改善するためにどう動くべきか？など常に考えることを意識し、取り組みました。

下記3点の活動内容をご紹介したいと思います。

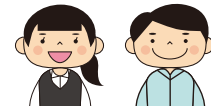
1. 印刷在庫のルール作り【現状があやふやだったためルールを決めて共通認識する】

- ・在庫置場が規定枚数以下になった場合には担当者に知らせて在庫製作をして補充する
- ・毎月、月末棚卸を実施し、在庫数を把握する
- ・1日の印刷枚数の上限を決める（40～50程度）
- ・上記ルールを従業員全員が確認できるホワイトボードに記載して情報を共有する



2. 在庫置場の充実【3階倉庫から出さなければいけないのが非効率的である】

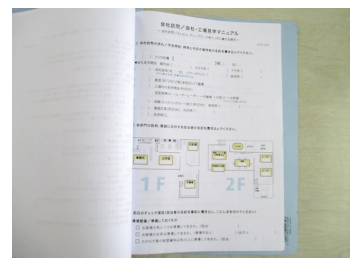
- ・1階の規格品棚を使用頻度の高いものに変える
- ・出荷数が少ないものは3階倉庫に上げるか在庫箱を小さくする



3. 工場見学の改善

- ・工場見学の流れを再度検討しなおす。
- ・見学ルートによるスリッパの移動、靴の移動、清掃状況、動画の用意、身だしなみなど細かくチェック項目を洗い出し、再認識する。

チェック項目を入れたマニュアル▶



◆ まとめ ◆

通常業務においていかに早く動けるか、効率がよいか、またあやふやな部分を見直し各部門のトップがよりよくなるよう改善を考える時間や、未来に向け検討していく事は急ぎではないけれど重要な取り組みだと思います。今後も5S活動を含めて商品や従業員がよりスムーズに動けるように改善点を見つけ出し検討していきたいと思っています。

京都本社：山崎 加奈枝



フジタの会社は京都にあります。
地元ならではの京都の魅力をご紹介します。
今回ご紹介させていただくのは「京都タワー」です。

今回の京都めぐりは、「京都タワー」です。

京都タワーはJR京都駅烏丸中央口前に所在する、京都を代表する塔です。

1964年12月に誕生したタワーは、台座となっている京都タワービルを含め131mあり京都市内では最も高い建造物です。

白くほっそりとした独特なフォルムは、海のない京都の街を照らす灯台をイメージして作られたといいます。見た目だけでなく構造も特徴があり、エッフェル塔や東京タワーなどと違い、鉄骨を使っていません。厚さ12mm～22mmの特殊鋼板シリンダーを溶接でつなぎ合わせ、円筒型の塔身としているそうです。

京都タワービルは地下3階～地上9階までです。10階は屋上で、展望台に登ることができます。2017年4月から、京都タワービル地下1階、2階が商業施設「KYOTO TOWER SANDO（京都タワーサンド）」と称されてリニューアルオープンしました。飲食店や土産物店の他、和菓子づくりなどが体験できるスペースも出来ました。

新しくなった京都タワービルに行きましたが、以前とは別の建物のような変わりように驚きました。他にも季節のイベントなども随時開催しているようですので、京都にお越しの際は是非お立ち寄りください。

京都本社：光宗 彩



写真：公式HPより



京都市下京区

公式HP

<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/kyoto-tower/>

フジタスタッフの広場

デザイン部：村川 恵理 入社2年目 京都本社勤務



京都本社でデザイン部に所属しております、村川と申します。サインの印刷データや原稿制作、シート商品の製作を行っています。室名札は、建物の印象を決める大きな存在だと思いますので、「丁寧な作業」をモットーに仕事に励んでおります。フジタのサインを通じて、お客様に居心地の良い空間をお届け出来るようデザインの技術を磨いていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



カタログご請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

受付期間：2017年4月24日～2017年11月17日（土・日・祝日を除く）
見学開始時間：午前11時～、午後2時～

総合カタログVol.15



2016年9月発行

本会社見学 受付中！



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります！



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付け、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

お問い合わせ 株式会社 **フジタ** ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします！

京都本社 Tel. 075-592-7550 Fax.075-592-7524
E-mail:info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F